

○事業所名	れぐるすⅡ			
○保護者評価実施期間	R7 年 8 月 25日		～	R7 年 8 月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15名	(回答者数)	14名
○従業者評価実施期間	R7 年 8 月 25日		～	R7 年 8 月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8名	(回答者数)	8名
○事業者向け自己評価表作成日	R7 年 9 月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	広い療育施設とグラウンドを使いのびのびと身体を動かすことができる。	・室内、グラウンドを使い、広いスペースを活かして身体を動かす療育内容を取り入れている。	・今後もお子様や保護者様のニーズを取り入れながら、スペースを活かした活動を取り入れていく。
2	日々の療育内容をスモールステップ化し、個々の段階に応じて参加できる。	・作業を細かく分けることで、1～10まで参加する子、1～3まで参加する子、10だけ参加する子とどんなスタイルでも参加できるようにしている。	・今後もきめ細やかなサポートが出来るよう活動をスモールステップ化し、お子様の自信へと繋げていく。
3	月ごとの行事予定を立て、固定化しない活動プログラムを提供している。	・5領域を曜日曜日ごとに固定せず配置し、どの曜日を利用して全てのプログラムに参加できるようにしている。 ・外部講師(現在はダンス講師)を招き普段できない活動を取り入れている。	・お子様、保護者様のニーズを聞き、外部講師だけではなく、専門知識を持ったスタッフによる様々な療育を取り入れていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	災害時の防災対策の周知等の情報提供が少ない。	・避難訓練は日程と利用日が合わないに参加できないため、あまり周知できていない。	・子どもたちへは、避難訓練以外の日でも防災についての知識を伝える機会を作る。 ・お便りや対面、SNS等にて訓練実施状況を周知していく。
2	保護者様や地域の方たちとの交流機会が不足している。	・地域の方との密な関わりが持てていない。 ・地域交流のためにどのようなツールがあるのか把握できていない。	・今後「秋祭り」や「歯科教室」等、保護者の方のニーズを伺いながら検討していく。 ・地域交流のための情報を把握していく。
3			